

様式5 リスクアセスメント実施一覧表(労働衛生:騒音/作業環境測定を実施していない場合)

対象職場*1 (鋳物製造工程等を記入)	1,2,3の実施担当者の実施日		4, 5, 6の実施担当者の実施日		7, 8の実施担当者の実施日	
型ばらし工程		年 月 日		年 月 日		年 月 日

社長	安全衛生 委員長	製造部長	課長		

1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害 (災害に至る過程として「～なので、～して」+ 「～になる」と記述します) *2	3. 既存の災害防止 対策	4. リスクの見積り			5. リスク低減措置案	6. 措置案想定リスクの見積り			7. 対応措置		8. 備考 (残留リスクについて)
			有害性 レベル	ばく露 時間	リスク		有害性 レベル	ばく露 時間	リスク	対策 実施日	次年度 検討事項	
(記入例) シェークアウトマシン による型ばらし作業	シェークアウトマシンによる型ばらし作業中、装置の騒音が大きかったため、難聴になる。	耳栓の着用	B	2時間半	高	型ばらし装置の周囲を遮音板、吸音材等で囲う。	D	4時間	低	9/23	作業環境測定の実施	
①												
②												
③												
④												
⑤												
⑥												
⑦												
⑧												
⑨												
⑩												

*1: この一覧表は、職場の工程ごとに作成します。各工程の全ての作業(作業手順)を取り上げ危険性又は有害性の特定から進めます。

*2: 災害の過程をわかりやすく表現します。危険性又は有害性「～なので、～して」+「～になる」のように記述します。

様式6 リスクアセスメント実施一覧表(労働衛生:暑熱)

対象職場*1 (鋳物製造工程等を記入)	1,2,3の実施担当者と実施日		4, 5, 6の実施担当者と実施日		7, 8の実施担当者と実施日	
注湯工程		年 月 日		年 月 日		年 月 日

社 長	安全衛生 委員長	製造部長	課 長		

1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害 (災害に至る過程として「～なので、～して」+ 「～になる」と記述します) *2	3. 既存の災害防止 対策	4. リスクの見積り			5. リスク低減措置案	6. 措置案想定リスクの見積り			7. 対応措置		8. 備 考 (残留リスクについて)
			有害性 レベル	作業の程度	リスク		有害性 レベル	作業の程度	リスク	対 策 実 施 日	次 年 度 検 討 事 項	
(記入例) 溶解炉より取鍋に湯を受ける	溶解炉より取鍋に湯を受けていたところ、暑さのため、熱中症になる。	溶解炉の上部にレーザー式キャルピ型フードの局所排気装置を設置	C	高代謝率作業	高	溶解炉の周囲に耐熱スレート板を設置	E	高代謝率作業	低	9/23		
①												
②												
③												
④												
⑤												
⑥												
⑦												
⑧												
⑨												
⑩												

* 1 : この一覧表は、職場の工程ごとに作成します。各工程の全ての作業（作業手順）を取り上げ危険性又は有害性の特定から進めます。

* 2 : 災害の過程をわかりやすく表現します。危険性又は有害性「～なので、～して」+「～になる」のように記述します。